



# 県民だより

第56号

●1993年9月21日発行 ●編集・発行/栃木県企画部広報課 〒320宇都宮市埜田1丁目1番20号 ☎0286(23)2158 ●県人口/1,972,868人/男983,279人/女989,589人●世帯数609,732世帯(1993年8月1日現在)



西ノ湖(日光市)

## ～自然にやさしく～

奥日光地域での自然を守るために、平成5年4月から交通規制を実施しました。この地域は豊かな自然に親しみながら歩くことが基本になっています。子どもや高齢者の方の利便を考え、<sup>※1</sup>ハイブリッドバス「わたすげ」号、電気バス「のあざみ」号を1日8往復(全区間フリー乗降方式)<sup>※2</sup>運行しています。

※1 ハイブリッドバスとは、電気とディーゼルエンジンを動力とするバスのことです。

※2 平成5年の運行期間は11月30日までです。(冬期間運休)



電気バス



# ふれあいがら始めよう

栃木県知事 渡辺文雄



私たちは、日々自然の恩恵を受けて生活しています。多くの恵みを与えてくれている地球がオゾン層の破壊、温暖化、酸性雨、森林の減少等の脅威にさらされています。県土の六割を森林が占める緑豊かな本県も都市化の進展等により必ずしも楽観できるものではありません。

「自然保護・緑化対策」は、県政世論調査において常に上位を占めており、これらに対する県民の関心の高さが分かります。このため県は、自然を守り地域の特性を活かした環境にやさしいまちづくりに努めています。加えて、県民一人ひとりが自然を理解し、それぞれの立場に合った思いやりのある行動をとることが求められています。先人から受け継いだこの豊かな自然と共に生きてきた知恵。これらを後世に引き継いでいくことが私たちの務めです。

皆様のご協力をお願いいたします。  
(写真 低公害バス運行式のテープカットに臨む渡辺知事(中央))



自然観察会

## 根づくボランティア活動

「自然に親しむ月間」である七月から八月にかけて毎年多くの活動が行われます。多くの観光客が集まる自然公園地域で「クリーンキャンペーン」を実施しています。今年も、日光地区で行われ、集まったボランティアの方々は数班に分かれ、当地を訪れた人の残していった空き缶や紙屑を回収しました。美しい自然を守るためには「ゴミを捨てないマナー」が大切です。ゴミの持ち帰りをお願いします。



クリーンキャンペーン

## 自然を五感で体験する

(視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚)  
草青む(春)、巢立ち鳥(夏)、虫送り(秋)、熊穴に入る(冬)など季節には多くの自然の言葉が使われており、日本人は自然と共に生活を営んできました。基礎的な自然の見方や考え方を身につけることを目的として、講師を招き、年間を通じて県内の主要な野鳥観察地で「公開探鳥会」や「自然観察会」を催しています。



公開探鳥会

## 自然ふれあい活動

県内各地で魅力ある「自然ふれあい活動」が活発に行われるように本年四月「栃木県自然ふれあい活動推進協議会」(参加機関 全市町村、県生涯学習課、県自然環境課、県林務事務所)が設立されました。このような協議会が県・市町村レベルで発足したのは全国で最初です。この活動は、自然に対する理解を深め、自然を大切にしようという精神を育くむことを目的としています。



アオゲラ

## 歩いてみよう

関東ふれあいの道(首都圏自然歩道)として、本県では二十五のコースが整備されています。これらのコースには、史跡名勝が点在しており、歩きながら栃木の文化を知ることができます。自分のペースで歩くことが自然とのふれあいを楽しむ秘訣です。

十月は「全国自然歩道を歩こう月間」です。県では、栃木県歩け歩け協会主催により十月三日に桜咲くパノラマの道(岩舟町・栃木市)で実施する予定です。現在、自然のしくみや自然と人間とのかわりについて理解を深め、自然への愛情やおもいやりを育む自然教育が注目されています。これらの体験がそれぞれの心に「自然への慈しみ、敬意」などを育むこととしましょう。

## 平地林の保全

私たちの身近な緑としての平地林は、近年、減少傾向にあります。平地林(林)の保全、この



リンドウ

戦場ヶ原周辺では、湿原の乾燥化や貴重な植生を破壊する原因となっているオオハングソウの除去をボ

## 公害バス運行ルート

「わたすげ」号  
乗車定員67名  
「のあぞみ」号  
乗車定員17名、時速35km  
車椅子リフトが付き、身体障害者の方も御利用できます。



## とちぎの特産物

### 「栃木のなし」



おいしいなしの選び方のポイントは、同じ品種なら大きなもの、また同じ大きさでも軸の太いものが甘さがついています。また、食べる前には、冷蔵庫などで1~2時間冷やしておくとしずく感が良くなり、よりおいしく召し上がっていただけます。

県内に、出回っているなしは、ほとんどが「幸水」「豊水」という品種で、8月が幸水、9月中旬以降が豊水の旬の時期です。栽培されている地域は、宇都宮市、芳賀町、小山市、湯津上村などが中心で、約千ヘクタール栽培されています。

▶ 県首都圏農業課 ☎0286-23-2328

## とちぎ県を知る

### 一統計からみた栃木県

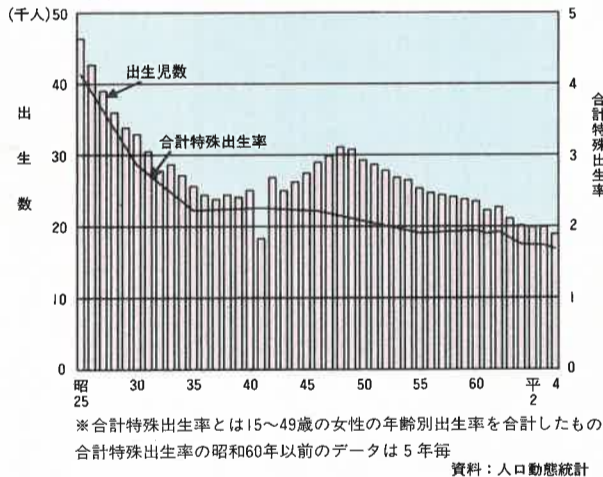
近年、我が国は本格的な高齢化社会へと突入しつつありますが、これは言い換えれば「少子社会」でもあります。そこで、今回は栃木県のこどもの出生数と少子社会の背景を統計データを使い紹介します。

平成4年の栃木県の出生児数は19,441人で、前年と比べると492人(2.5%)減少しています。年次別の推移をみると、昭和22~24年の第1次ベビーブーム以降急速に減少し、その年代が母親となる第2次ベビーブームに再び増加したものの、その後は一貫して減少傾向にあり、平成4年には昭和25年の半数以下となっています。

また、一人の女性が一生の間に生む平均こども数を表す合計特殊出生率も減少を続け、昭和25年には4.14であったものが平成4年には1.60(全国値1.50)となり、深刻な少子社会にあることが伺えます(図1)。

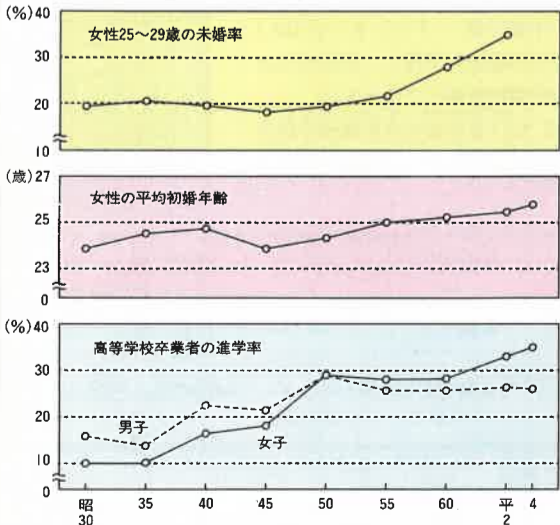
このような少子社会が形成される背景のひとつに結婚離れ、晩婚化があります。20歳台後半の女性の未婚率をみると、昭和30年には18.7%であったものが、平成2年には倍近い34.4%に上昇し、同時に女性の平均初婚年齢も押し上げられ、

図1 出生児数及び合計特殊出生率の推移



※合計特殊出生率とは15~49歳の女性の年齢別出生率を合計したものの合計特殊出生率の昭和60年以前のデータは5年毎  
資料：人口動態統計

図2 未婚率、平均初婚年齢及び進学率の推移



資料：国勢調査、人口動態統計、学校基本調査

▶ 統計に関するご相談は「統計資料室」(県庁本館2階北側 ☎0286-23-2255)へ。

本県には、日光国立公園を始め、八か所の県立自然公園(益子、太平山、唐沢山、前日光、足利、宇都宮、那珂川、八溝)があります。これらの自然公園は、約十三万ヘクタール、県土の二十一日を占めています。また、国指定の自然環境保全地域を含め三十八か所、五、二〇六ヘクタールの自然環境保全地域及び緑地環境保全地域の指定を行っています。



ランテニアの方々の協力を得て行っています。



平成六年度に向け、日光国立公園内(日光市湯元地区、塩原町下塩原地区)に、自然のしくみが理解できる施設「ビジターセンター」の建設を進めています。

また、日光国立公園内に新たに公衆トイレを設置したり、既設公衆トイレの中で老朽化が著しいトイレを改築したりして、自然公園のイメージアップや適正な利用を図っています。

問合せ 県自然環境課  
☎0286(23)3261

に... 身... 大... の浄化や水源のかん養、防風・防塵、気温や湿度の変化の緩和等の効用があります。今回策定した平地林保全方針を基に、共生型、保存型、創造型、活用型の四項目の保全対策をかかげ、市町村と連携して地域の実情に合わせた保全に取り組んでいます。



# 情報スクランブル

県庁のあて先  
〒320 宇都宮市埴田1-1-20

## 催し

### 第32回栃木県身体障害者スポーツ大会

- ▶期 日 10月10日(日)
- ▶場 所 ・県総合運動公園 陸上競技場  
・宇都宮サン・アビリティーズ  
・県体育館温水プール
- ▶問合せ 県障害福祉課  
☎0286(23)3053

### 県立博物館 第45回企画展「選ぶ・割る・磨く」

日本人と石のかかわりについて、日本各地の遺跡から出土した資料を中心にその特徴を明らかにします。

- ▶期 間 10月10日(日)～11月28日(日)
- ▶休館日 月曜日(10月11日は開館)  
10月12日、11月4日
- ▶観覧料 一般200円、高校・大学生100円  
小・中学生50円(11月3日は無料)
- ▶問合せ 県立博物館 ☎0286(34)1312

### 県立美術館 アンティ・ゴールズワージー展

イギリスの自然派を代表するゴールズワージーは自然の素材を用い、そこに内在する美と力をあらわにする。

- ▶期 間 10月17日(日)～11月28日(日)
- ▶休館日 月曜日、11月4日、11月24日
- ▶観覧料 一般600円、高校・大学生400円  
小・中学生200円(11月3日は無料)
- ▶問合せ 県立美術館 ☎0286(21)3566

### '93とちぎ住宅フェア —ゆたかな暮らしとゆとりある住まい— 「環境と人にやさしい住宅宣言」

- ▶日 時 10月1日(金)～3日(日)  
午前10時～午後5時  
(最終日は午後4時)
- ▶会 場 マロニエプラザ  
(JR宇都宮駅東)
- ▶内 容 ・住宅関連資料、設備機器、設計図、  
写真、模型、ポスター等の展示  
・税金、融資、建築法律、不動産の  
無料相談  
・上棟式、親子木工教室  
・益子陶版の絵付けプレゼント  
・その他もろもろ
- ▶問合せ 県住宅課 ☎0286(23)2487

## 募集

### 本場結城紬の糸つむぎ講座受講生

- ▶場所・日時  
・県紬織物指導所(小山市)  
毎週木曜日 午前10時～午後3時  
・県中央婦人就業援助センター(宇都宮市)  
毎月第1、第3火曜日 午前10時～午後2時
- ▶受講料 無料  
受付は受講日当日各会場でを行います。
- ▶問合せ 県紬織物指導所 ☎0285(49)0009



## 案内

### 宇都宮年金相談サービスセンターを ご利用ください

- ▶場 所 宇都宮市伝馬町2-10  
日産生命ビル2F
- ▶相談時間 午前9時15分～午前11時30分  
午後1時～午後4時  
年金請求及び相談、受給者の諸変更届等の手続きができます。
- ▶問合せ 相談サービスセンター  
☎0286(37)2121

### 交通災害共済の加入手続きは お済みですか

9月30日で共済期間が満了になります。現在お住まいの市町村で受け付けています。加入していない方もこの機会に加入して、万一の事故に備えましょう。

- ▶問合せ 県交通対策課  
☎0286(23)2185  
各市町村交通共済担当課

### 交通事故相談をご利用ください

県では、専門の相談員による交通事故相談を行っています。もし、事故にあってしまったら、ひとりで悩まず交通事故相談をご利用ください。

- ▶問合せ 各県民センター

### 住宅統計調査にご協力を

10月1日住宅統計調査が行われます。この調査は快適で住みよい街づくりのための大切な調査です。調査員がお伺いいたしますので、ご協力をお願いします。



県統計課  
☎0286(23)2246

## 試験

### 平成6年度県立衛生福祉大学校学生募集(推薦入学試験)

- ▶対 象 県内の高校生(平成6年3月卒業見込みの者)  
学校案内・募集要項は、県立衛生福祉大学校学生課にて配付しています。
- ▶問合せ 県立衛生福祉大学校学生課 ☎0286(58)8521

### 平成6年度県立農業大学校学生募集

募集人員	受付期間	試験日	応募資格	
農学部本科 農業科 25名 園芸科 35名 畜産科 20名 生活科 20名	推薦 11月5日(金)～ 11月12日(金)	推薦 12月1日(木)	高等学校卒業者 (平成6年3月卒業見込みを含む)	
	一般 平成6年1月7日～ 平成6年1月14日	一般 平成6年1月27日～ 平成6年1月28日		
	農学部研究科 農業研究課程 15名 農家生活研究課程 5名	平成6年1月7日(金) ～ 平成6年1月14日(金)		平成6年1月27日(木) ～ 平成6年1月28日(金)

- ▶受験希望者は、学校案内・募集要項にて詳細をご覧ください。
- ▶学校案内・募集要項は、県立農業大学校教務課にて配付しています。
- ▶問合せ 県立農業大学校教務課 ☎0286(67)0711

## く・ら・し・の・ア・ド・バ・イ・ス

これだけは知っておこう!  
クレジットカード

一人平均3枚は持っていると言われるクレジットカード。プラスチックマネーとも呼ばれるこのカードの魅力は、現金を持たずに買物ができ、種々の割引や特典が受けられることや、現金を即座に借りられることでしょう。

しかし、この便利さの裏には落とし穴があることを忘れてはなりません。収入の範囲を越えてカードを利用した結果、カード破産に陥る人が増えています。カードを利用することは借金をすることと同じです。利用額は収入の2割までと心得て、他人に貸したりすることは絶対にやめましょう。

返済が困難になったらすぐ公的相談窓口へ

消費生活に関するご相談は  
県消費生活センターまで ☎0286(34)3181



### 県政テレビ番組 ウィークリー 栃木

毎週木曜日  
AM 8:30～8:45  
テレビ東京12チャンネル



県内各地の  
ホットな話題を  
私たちが  
レポートします。  
ヨロシクネ～!!

### 文字 放送

- 毎日午前6時～午後12時 1チャンネル(550#)
- NHK総合テレビの電波に多重し、県からのお知らせ、生活情報を常時放映しています。
- 文字放送を見るには…文字放送受信機能を組み込んだ文字放送内蔵型テレビか、文字放送専用アダプターが必要です。



### 県政 ラジオ組 (栃木放送)



- 県民の窓……………毎週日曜日～金曜日  
午後0時15分～0時30分
- 県庁ダイアリー……………毎週月曜日～土曜日  
午前8時42分～8時47分
- 県政アラカルト……………毎月第3日曜日  
「知事さんこんにちは」 午前9時15分～9時45分

### あなたの 声 を県政に

- 県政についてのご意見・ご要望・日常生活でお困りのことなど、お気軽にご相談ください。
- 中央県民センター ☎0286-23-3765
- 東陽県民センター ☎0282-24-5665
- 東北県民センター ☎0287-23-1555
- 上都賀県民相談室 ☎0289-64-9419
- 芳賀県民相談室 ☎0285-82-5888
- 安蘇県民相談室 ☎0283-24-2603
- 足利県民相談室 ☎0284-42-9700
- 小山県民相談室 ☎0285-22-9164
- 塩谷県民相談室 ☎0287-43-2142
- 南那須県民相談室 ☎0287-83-1555